

HAND IN HAND

はんど・いん・はんど

〔夢あれば何でもできる〕

■沖縄の言葉で、ガンジュウ・イナグーというのだそうです。キャサリンミュージックさんに教わりました。彼女は世界各地の八放サンゴ研究の第一人者で、沖縄に8年前に来たそうです。子供の時、カリブ海のプエルトリコに住んでいて、父親におぶわれて海にもぐっていた。美しい海とサンゴにその頃からとりこになり、沖縄の美しい海にもぐってサンゴの研究をしたいとやってきたのです。でも、その時、沖縄の海は信じられないほど汚くなって、ほとんどのサンゴは死んでいたそうです。このままでは美しい島もなくなってしまうと、彼女は今、サンゴと美しい海を守るために闘っています。彼女は皇太子殿下や石原慎太郎運輸相にも会い、残り少ない美しい海を空港建設で埋めたてないでほしいと訴えたそうです。「残念です、と殿下はいい、石原さんはしょうがないと言いました。私、言いました。しょうがあると」

■キャサリンさんとはあるパーティで会いました。それはNHKラジオの「女性と仕事」で語った女性たち84人のインタビューを載せた本ができたのを機に集まったパーティでした。キャサリンさんだけでなく、その会場には「しょうがない」ではなくしょうがあるようにしていこうという情熱に満ち満ちた女たちが大勢いました。昭和3年から幼児教育にたずさわっている78歳の海卓子さんは、武蔵野の地下水と自然を守るため奔走まわっておられるし「原発の問題をとりあげようといっても、スポンサーを気にしてビビル」という男たちばかりのテレビ界で、必要な問題、人間に関わることをやっていきたいという加藤協子さん等々。胃潰瘍で一滴のお酒も飲めないパーティでしたが、元気になって帰ってきました。(円より子)

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。新たな旅立ちをした女たちはいま手をとりあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

逐次刊行物

昭 63. 7. 8 和

国立婦人教育会館
婦人教育情報センター

87

第87号 200円 禁無断転載

【発行日】1988年7月1日

【発行所】現代家族問題研究所

東京都渋谷区神宮前3-33-2-202
〒150 電話03(402)7354, 4385

【分室】0484-81-0496 児玉

【発行・編集人】円より子

【編集スタッフ】有賀佐知子

【印刷】(株)日出島

「熟年離婚」

樋口恵子氏

結婚一〇年以上の調停離婚の実態

●件数総数一五、六五二件(二五、二八八件中)

一七八五件(S五八年)→一九一五件(S六一年)

●一千万円以上の慰謝料・財産分与

二〇パーセント→二四パーセント

●財産分与の取り決めなし

一九一五件中九〇四件

長すぎる結婚生活を
もたせるノウハウがない

私は中高年離婚者の背景として、大体いつも四つくらいいうんですが、ひとつは何といても結婚年数が長くなってしまったんです。明治末年生まれの方ですと、全結婚年数が、三十五、六年です。だから、三十年ちよつと辛抱すると、結婚生活は完了したのですね。それが今は四十五年です。ちよつと長生きすれば五十年、六十年。昔人生五十年、トータルな人生で五十年だったのが、今は、これからは金婚式を迎えるのが当たり前になっていきます。洗濯機ひとつとつたつたつて、五年で使いつぶしていいといつて使う

時と、これは十五年もたせようと思つて使う時と、使い方違ふじゃないですか、やつぱり。われわれが、先祖伝来受け継いできた夫婦のあり方は、短時間で使いつぶしていい結婚のスタイルだったんです。ところが高齢化社会というのは、実は単に老人が増える社会だと思つたら大まちがいで、全部すべてすることに、その影響が現れてきちやつてるんですね。結婚なんて、その最たるもので、昔三十年で良かったのが、これからは金婚式が過ぎるまで……別れなければですよ、途中で。

ですから、それだったら、そのような結婚生活の仕方を、夫も妻もしなければならぬのに、昔ながらのノウハウでやつているから破綻がくる、そういうことです。

子はかすがい期間短かい

二番目が、長くなった中身が、構造的な変化があるんです。私は、非常に古風な言い方ですが、人が結婚してから一番下の子供が小学

校に上がるまで、下の子が六歳になるまでを「子はかすがい期間」と呼んでいます。つまり、昔から日本人は「子はかすがい」といつてきました。本当は男と女として、人間として、伴侶として、気が合っているかどうかかわからないけれど、かつての日本人にとっては、結婚の一番大事な目的というのは、次の世代を産んで家を存続させることでした。だから子供があれば、何とかかんとかもつてしまう。

家制度がなくなりましても、子供中心の家庭像というのは、良い悪いは問わず、日本人の心の中に、大変大きく影を落としています。ですから、若い方が離婚する時、一番強く考えるのは、離婚することと子供にとつて良いか悪いか考えるようですね、大体、熟年の場合は、あまり子供は考えなくてもいいのかもしれないけれど。

ただ、考えていると、それでは済まなくなるらしいですね。離婚の大先輩、猿蓐子さんとこの間ちよつと話をしたんですけれど、彼女も、子供にとつて良いか悪いかと考えていたそうです。善悪で離婚を考えている時期は、すぐ通り越してしまうそうです。善悪で離

婚は考えられない。結局、この結婚を続けることは、自分自身が死んで、空気が呼吸してても、人間として死んで続けることだと思つたら、親が死んで子供だけ生きられるはずがあるだろうか、というふうな思い返していったというふうな話がありました。

とにかくこの「子はかすがい期間」手のかかる子供をかかえて、否応なく、生物としても次の世代を育てあげるために、夫婦の凝集力が強くなる時間というのが、昔は全結婚年数の六割を占めていました。末の子供が小学校に行きました時は、全結婚年数、つまり三十五、六年の六割を通過してしまつたから、峠は越しちゃつてるんです。あとは惰性でもちますわ、なんてもんでね。

それが今はどうかといいますが、約五十年近い結婚年数の下の子が小学校に行つたつて、やつと二十パーセント過ぎたにすぎません。まだ富士山の二合目です。それから先をずつと、残る八割の期間を「子はかすがい」という、日本的伝統による夫婦の凝集力なしに伴侶として生きていかなければならぬ。これはまた、新しい夫婦とし

での伴侶としてのノウハウが必要なのに、こころへんの発見が大変遅れている。特に、男性の意識は変わっていないというのがひとつあるでしょうね。

夫婦で向き合う時間の長さ

今度そのことから、こういう数字が出てくるんですけど、末の子供が結婚してから夫婦でいる時間、これが熟年離婚のある種の引き金になるんですが……。末の子供が結婚してから、夫と妻が向かい合せている時間はどれぐらいあるだろうか、ということですよ。

明治生まれの方、今生きていらっしゃるれば八十いくつかなる方は、とにかく子供が多かったですから、なかなか末っ子まで結婚しないわけですよ。末っ子が独身でいるうちに、まず夫が先に死にます。これは順序が正しくいった場合で、統計上の話でして、何も全部が全部そうはいかないんですが、末の子が結婚する数年前に夫が先にあの世にいきます。ですから、仮に長男、次男、長女、次女が結婚して家を出ていたとしても、夫が死ぬ時は、末の子供は未婚で妻のそばにいらることになります。そして、

末っ子もいよいよ結婚しましたその四カ月後に妻も死ぬのです。さまざま人生の数値を当てはめて、標準的モデルを作るとそうなるわけですよ。ということ

は、末っ子が結婚してから、夫婦が顔を見合わせる時間は、一時間もなかったのです。だから、夫婦の一生にわたって、少なくとも、未婚の子供は夫婦の身の回りにいたということですよ。だから確かに、小学校に上がるまでの手をとられる時期は過ぎていくけれど、未婚の子供が家族としていれば、手はとられないまでも、気はとられますね。気をとられていくうちに、相手の不満も何となく見えなくなったりして、そんなこといつていくうちに、お互いあの世に行っちゃうから大して気の合わなかった夫婦だけれど、仲良く仏壇に納まつているなんてことが、あるわけですよ。



それが今度は、大変化ですよ。今、末っ子が結婚するのが、妻が五十五歳の時です。夫は五十年代後半です。でもこれは、結婚までとつて

いるからずいぶん長くつていっている、地方の方ですと、十八歳で子供さんは東京に出てきて、そのまま就職ということが多いですから、これはどうかすると、夫婦の四十年代から始まることなんです。それでも、子供を学校にやっている間は、一生懸命働いて学費を送らなくちゃと、凝集作用を果たすわけですよ。さあもう結婚をした、所帯をもった、かえって親はあんまりうるさく行かない方がいいという状況になっちゃうから、ちようど二十年近くあります。正確にいうと十八年ですよ。

考えてみて下さい。明治生まれのご夫婦は、子供が育ち上がって、末の子が結婚してから向かい合う時間がゼロだった。それが今は、十八年にまでなっている。一体どんな顔をして過ごしたらいいのでしょうか。これは、ご先祖のノウハウが、全くのゼロなんです。ですから、ここで起こってくるのが、熟年離婚ですよ。どうやったらいいんでしょね。モデルがないんですよ。

ですよ。

夫婦別働き。共通のもの何もない

それから四番目、夫婦の凝集力といえますか、家庭の一体感というものを、別に愛情がなくても出すものは、昔はいっぱいあったと思うんですよ。例えば、それは家業でした。例えば、明治維新を迎えた時は、日本人の人口の八割は農民だったんですよ。それにお店やさんとかを加えると、ほとんどが、家業一家の業です。家で食べていました。高度経済成長が、これを大変大きく姿を変えました。雇業者、サラリーマンと呼ばれる人が今、所帯数にして六十三パーセント、人口にして七割を越えています。高度経済成長は、言ってみれば、日本人を、家業を持つ家庭から、サラリーマンという名の職業家庭、そこにおきましては男女の性別役割分業がある意味でもつてはつきりしています。

かつて農民の共働き、お店やさんの共働きというのは、本当の共働きでしたね。同じ田畑に出て行く、同じ店で働く。今サラリーマンの場合は、共働きといっても、あれは別働きじゃないんですか。

確かに共働きとはいうけれど、
 Double Incomeというのは本当だと
 思うけれど、共働きというんでし
 ようかねえ。夫はAという会社へ
 行って、妻はBという学校へ行っ
 ているというのは、別働きじゃな
 いですか、それぞれ別の場所で働
 いている。

昔は必ずしも、男と女として、
 どれだけしっくりいっているかど
 うかは別として、家業のパートナ
 ーとして結びついているという結
 びつき方が、結構多かったんす
 ね。これは私が大学を卒業した昭
 和三十年代で、まだまだ東京都に
 も農家や町工場や、零細企業、中
 小企業が多かった時代なんです
 がある豆腐やさんの話が忘れられま
 せん。統計をとってみれば本当だ
 ったかどうかはわからないんす
 けれど、豆腐やさんはこう言っ
 ています。

「商売屋に離婚は少なえよ」と
 言うんです。「俺だって本当は、そ
 うしっくり合っている夫婦かどう
 かはわからないけれど……」。だか
 ら夫婦ゲンカを夜、壮絶にするそ
 うです。そうすると奥さんも負け
 ちゃいないから、三度に一度は「こ
 んな所に誰がいてやるか」という

んで、昭和三十年代は「出て行く
 わよ」というのを「風呂敷まとめ
 る」といいました。当時は、風呂
 敷に、身の回りの品物をまとめて
 「こんな所に誰がいてやるか、出て
 行くわよ」といって、出て行くこ
 とするんですね。

その豆腐やさんの主曰く「ボン
 ポン言うのは俺の方だし、たまに
 手をあげることもあるけれど、本
 気になってかあちゃんが風呂敷を
 まとめはじめたら、俺はもう男の
 沽券もどこへやら、最敬礼する」。
 何で最敬礼するか？ 今この妻に
 出て行かれたら、今夜仕込んだ豆
 を、明日どう豆腐にするか……。
 夫婦二人でやっている豆腐屋とい
 う家業であります。ノレンを守り、
 明日も豆腐屋を開こうと思うと、
 男の沽券はかなぐり捨てて、俺が
 悪かった、本気にするなよ、痛か
 ったか、二度とそんなことはしな
 いと、畳に額をすりつけて最敬礼
 で、思いとどまってもらった。

こういう具合だから、店を持
 っている、商売を一緒にしている
 夫婦に離婚は少ないといわれたも
 のです。ある時期に関して言えば、
 私はきつとそうだと思います。功
 なり名を遂げて金持ちになっちゃ

ったりすると、どうなるかわかり
 ませんけれどね。

時は移って、昭和五十年前後だ
 ったでしょうか。沢田研二が歌っ
 た「勝手にしやがれ」という歌で
 す。同様の男女とも思えるし、若
 い夫婦と思っても、ちつとも構わ
 ない、二人の別れの歌です。男は
 どうやら女が、もしかしたら妻か
 もしれません、愛想づかしをして
 出て行くことすることを、何とな
 く予感している。「壁ぎわに寝返り
 うって」背中でその気配を聞いて
 いるのです。そうすると、女が身
 の回りの品をかばんにつめこむ気
 配がしている。三十年近い歳月は、
 別れの小道具も、風呂敷からかば
 んに変えたのです。だけどやっぱ
 り、身の回りの品をつめこんで、
 というところだけは同じですね。
 そして男は、見栄をはって「寝
 たフリしてる間に出て行ってくれ」
 というのです。しかし女に未練が
 ある証拠に、彼は妻がアパートの
 路地を出て行くうしろ姿を「バー



ポンのボトルを抱いて」未練たっ
 ぷりに見送るのであります。

私はこの歌を聞いて、この歌を
 口づさみながら、正に家族問題を
 考えておりました。だってそうで
 す。私はやはりこれは、高度経済
 成長後の歌であって、この男の職
 業は絶対に豆腐屋ではない、とい
 うことを確信を持ちました(笑い)。
 もし彼が豆腐屋であったならば、
 かばんにつめこむ気配がただけ
 で、彼は寝たフリをしないでがば
 と起き上がり、そして、どうぞ出
 て行かないでくれと、手をついた
 はずです。それを、背中で聞き流
 し、寝たフリしてる間に出て行っ
 てくれと、いかに未練を持ちなが
 らも言えるのは、おそらく彼の職
 業はサラリーマンであろう。そし
 て、どのように妻に未練があろう
 と、バーポンのボトルを抱いてそ
 の日はやけ酒飲んで飲み明かし、
 二日酔いの赤い目をしていても、
 ファーストフードの店で、いえ、
 二日酔いざましに駅のスタンドで
 牛乳一本飲んで、タイムカードを
 ガチャリと押せば、少なくともそ
 の日、何かその家庭に異変があっ
 たということは、誰にも気取られ
 ない、そうした職業の人だと思わ

れます。

サラリーマンというのは、今の日本の、正にメジャーでありまして、日本人の家庭の最大個数を占める仕事になりました。このサラリーマン家庭というのは、共働きであろうと夫と妻と別々の場で過ごす時間の方が、はるかに長いということになりました。そして、共働きでありましても、価値感の違う職場もあると思いますし、あるいは、それじゃあ専業主婦は遊んでいるかという、専業主婦は家庭で働いているわけです。交換価値を生まないだけで。職場という働き場所と、家庭という主婦の働き場所と、何とセンスもテンポもリズムも、そして根底にある価値感も、何とまあ違うことでありましよう。

こういう、別々の場にいる人というの、よっぽどお互いに世界を交換し合い、パートナートリップを作るといふことをかなり緊密にやっていないと、伴侶としての人間関係が育たないというのは、しよがないと思えますね。

共通の基盤、夫婦が同じ価値感で世界を交換していくという場が失われてしまったということも、

ひとつの原因といひましようか……。全部ひっくるめて、こういう変化であるにもかかわらず、一番大事なパートナートリップを作るということが、夫婦共々、特に男の人はまだそんな必要も感じていない状況であるし、さつき申し上げましたように、年数が長いというところもありまして、妻の方も疲れ果てちゃうということもあるんですね。だから男の人も、この辺で考え直してもらおうというと思っんですけれど、男性もこりませんね。

八十代の離婚も

いくつかの、私のごく身の回りに起こった、あるいは具体例を聞いた熟年離婚、老齡離婚をお話します。一番高齡は夫婦共々八十代の九州で起こった離婚です。これもびっくりなさると思えますけれども、人口動態調査をみると、夫婦共々八十代の手続をした離婚が、年間数十件から数百件あるんですね、数十件は必ずある。これは昔はなかったようです。

調停離婚になった八十代の離婚は、妻の方からの申し立てで、疲れちゃうんですよ。五十代ぐらい

までなら疲れないかもしれないけれど。その方の場合は、ごく普通の夫のようです、明治生まれとしては。要するに、単語でモノを言いつける。気に入らなければ「お前はバカだ」。

「お前バカだ」というのも、あんまり何べんも言われていると、本当に人間萎縮しちゃおうようですね。人間らしいのびのびしたところがなくなってしまう。お前はバカだというのをあんまり言われ続け、気に入らないとゲンコツが飛んでくる。年中暴力をふるうわけではないけれど。で、この奥さんが言い出したそうです。「自分の体をかわいがって、最後の何年かを過ごしたい。お父さんのどなり声のとなでこない所で過ごしたい」。

子供たちもみんな還暦前後ですよ。還暦前後の子供たちがみんな集まって、お母さんを説得したそうです。「もう少しなんだから辛抱しろ」(笑い)。だけどお母さんも言い分があるんですね。「もう少しの人生だからこそ、安らかに過ごしたいのだ」と言われて、これには返す言葉もなく、お父さんに仲立ちしたら、お父さんはただ怒るばかり。

この年齢の男の人には、妻が小さな反乱を起こした時の、とり静めるノウハウがふたつしかないですね。大声でどなるか、ぶんぐるるか。大体、今までの大人しい妻のちよつとした反抗は、大きい声でどなるか、ひっぱたくかで済ましてきた。そのノウハウしかないわけですから、それでやってなかなか話がうまく進まないでどうとう調停に持ち出したそうです。

調停に持ち出されても、夫の方はそういう方法しかないから、人前でひっぱたくわけにはいかないけれど、人前で「この恥知らず」「このたわけ」とどなるばかり。妻の方はしつかりと落ち着いて調停委員、裁判官、調査官などを見やりつつ「ごらんの通りでございます」(笑い)。妻の方が度胸がすわっているわけです。すつかり同情を買って、いい条件で離婚を成立せざるを得なくなっちゃったそうです。



でもこの人なんかだって、考えようによっては、夫だつてかわいそうなんです。二十年早く死んでいけば、六十代で亡くなっていれば、妻もまだ油が切れていませんから、どうやら看取つてあの世に送り、三周忌くらいには、「氣短か、よく私も叱られましたけれど、たまにはひっぱたかれることもありました、子供はしっかり育ててくれましたし、まあ、私は過ぎた夫でございました、チーン」なんて言われて（笑い）、仏壇に納まつていられた男なんです。ところがそれから、更に二十年の歳月は、妻も体が弱っていく。妻自身もいたわられたい、せめていたわりあいたい身体状況になつてくるわけです。

**妻は疲れ果て
夫は逃げ切り勝ちができない**

また、私の友人の両親の話です。八十歳を超えた夫と八十歳の妻。旧家の主の父親は、寝る時に、大い腰をもませながら寝るのだそうです。もう一時間、一時間半腰をもんでいないと、うっかり手をはなすとびしゃつと手が飛んでくるそうなんです。

もう八十になるお母様は疲れ果

て、それでもせめて「お前も疲れろ」とか「お前にいつも腰をもんでもらうから、たまには俺が肩をたたくてやろうか」というのがあればいいけれど、まるでこちらは疲れを知らない、腰もみ人形のようなそんな調子でいられると本当にいやになっちゃう。

やっぱり高齢化社会というのは、つくづく私、夫と妻がいたわりあうパートナーシップを作っておかないと、円満に閉じられなくなっているなあという気がしています。こういう妻の側からの、油の切れちゃった離婚というのがありますね、疲れ果てちゃった。これは高齢化社会の大変典型的な例です。

それから、考えこむ時間ができただんで、今。この結婚は私にとって何だろうか？……。昔でしたら、夫と夫婦仲が必ずしも円満じゃなくても、子供にかまけている間に一生が終わっちゃったんです。昔は先行馬逃げ切り勝ちだったんです。男というのは、つまりいつも優位に立ったまま、一着でゴールイン。妻はよれよれになりながら後をくつついていく。これが昔の夫婦でした。だけど、

先行馬の逃げ切り勝ちというのは、よっぽど特殊な場合を除けば、短距離に限りません。千二百メートルとか千六百メートルぐらまでの距離に限りません。やっぱり長丁場となると、後になつたり、先になつたり、かけひきがいろいろあつて、人生八十年時代、夫婦五十年時代の夫婦は今や、夫の逃げ切り勝ちができない時代でしょうね。

じゃあ、熟年離婚の果てはどうだろうかと、私はあえて言うならば、別れようと思う人はなるだけ熟年になるまでに別れてほしいですね。本当のことを言つて、この熟年離婚を、私が第三者として、それこそニコニコ笑つて勧められるのは、財産がちゃんと取れる人です。これは別れてもいいでしょう。

だけど、やっぱり今の状況が厳しいんだということも、きちんと見ておく必要があると思います。（このあと、樋口さんの話は職業のこと、年金のこと、住居のことなど、厳しい熟年離婚をいかに切りぬけるべきかの具体的な話に続くのですが、残念ながら次の機会にまわさせていただきます。）

事務局からのお知らせ

☆離婚講座百回記念のノンフィクション「離婚と私」（四百字詰め原稿用紙十枚前後）を八月末までに事務局へお寄せください。子供の面接交渉権や養育費の問題、法律福祉のことなども含め、私的体験にこだわらず、社会への提言となるようなものもお待ちしています。

☆八月四日 鳥取県立社会教育センターで一時から円より子が講演します。講演のあとで、ハンドの会合が持てると思います。

☆家計簿公開に是非ご協力下さい。また、子供さんが書かれた絵も、ハンド紙上のカットで使用しますので、送って下さいね。（白い紙にボールペンかサインペンで）





第四七回 千葉県・Sさん
家族構成

私(四〇歳)
長男(一二歳・中一)
長女(八歳・小三)
住居
財産分与で得た4DK

私が離婚へ行動開始したのは、娘が自分の足で歩いて学校に通う姿をこの目で見た時でした。長いことこの日のくるのを待っていました。
まず「足」を確保しようと少ない貯金をおろして自動車教習所へ通いました。
ニパイ私には苦難の日々で、一進一退、お金が底をつき、帰りに寄ったスーパーで、午前中のパートの仕事につきましました。時給四八〇円でした。車のことも就職のことも夫には事後通達でした。ちょうど夏休みであり、小六と小一の

家計簿内訳(5月分)

【収入】	
給与	89,900円
養育費	100,000円
児童扶養手当	38,900円
計	228,800円
※児童扶養手当は今月初回。貯金したい。	
【支出】	
住居費(管理費+固定資産税)	18,600円
教育費(公立小中学校諸費・習字月謝)	17,500円
光熱費(今月は上下水道2ヵ月分含む)	36,000円
教養娯楽費(新聞書籍・ハンドバザー諸費)	10,100円
車(軽貨物自動車)ローン	27,900円
駐車場代	6,500円
ガソリン代	4,800円
自動車税	4,000円
被服費(新しい学校の体操服買い足し等)	9,000円
食費(私と長男は毎日、娘は土曜日弁当)	48,000円
雑費(洗剤類、子供小遣いなど)	6,500円
計	188,900円

子供たちはカギっ子初体験をしました。

十月末に夫が出ていって、収入が私のパートの四万円だけになった時は流石に不安でした。夫の会社の上司に相談に行くと騒いだところ月に六万円貰えるようになりました。しかし月十萬の暮しはキツく、わずかな貯えは底をついてしまいました。
十一月に免許が取れ、知人の紹介で、十一年目の軽自動車(白スバル)をタダでもらいました。年末には交渉して、ボーナスから二十万円もらいました。

二月から日曜祝日休業の食品工場のパートに転職し、時給五五〇円(現在は六〇五円)、九時〜五時勤務となりました。娘は学童保育室に入れました。事实上、母子家庭ということで月謝を半額の四千元にしていただけ助かりました。例の十一年目の白スバルは車検二ヶ月後にダウンしてしまい、今度も知人の紹介で六年目の鼠色のスバルをやはりタダでもらいました。左のお尻が派手につぶれていましたが、ノークラッチでなかなかのものでした。

夫とは何度か話しあいましたが、

ラチがあかず、家裁に調停を依頼しました。二度目なので手続きはスラスラでした。その三年間に、ハンドに入り、円さんの御本を何冊も読み、金住弁護士や市役所の法律相談担当弁護士のお話を聞いて学習し、「住むところ」をもらうべくがんばろうとしたのでした。今度は夫も出頭拒否など暗いことはせず、なぜか人前に出て急に善人になり、それまで住んでいたローン返済中の土地家屋を売却してローンを精算し、残金でマンションを買ってもらうことになりました。(彼は不動産業のプロでした)。贈与税、登録費用、引越費用等全てそれで支払う約束で。なぜなら私はもう文無しでした。養育費と面接交渉の件も決まりました。

夫は二人きりになるとなぜか急にケチになるので、最後の大騒ぎをして、ボーナスを一の位まで真ツ二つにして、およそ五十万円ももらいました。それを頭金に、動かなくなってしまう鼠色のスバルの代りに白アルトを買いました。新車は快適です。ローンは一年間です。

今は、一日も早く立派な職業婦人になりたいと努力しています。

 ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。
 みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わって
 くるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと
 思います。お便りをどんどんお寄せください

離婚講座に参加しました

神奈川県 H・T (四〇歳)

樋口先生の話聞いていまして
 我身に思いあたる点がいくつかあ
 りました。そして、何も特別な事
 でなく、こういう例は他にもよく
 ある事なのだと思ふ事ができて、
 とても良かった。

金住先生の答の中に、私の知り
 たい事があり、参考になりました。
 会が終わった後、私と同じ位の
 年齢の人と知り合い、話をしなが
 ら帰り、次回での再会を約束しま
 した。

離婚したくない人への助言を

神奈川県 T・Y (三四歳)

十年程前に離婚し、二年三ヶ月
 前に再婚した妻と現在別居中です。
 数ある夫婦の中には、色々な境遇
 の人もいます。色々な境遇
 し離婚するとなると、二度目の離
 婚ということになります。

一回目の離婚は、財産分与も慰
 謝料も一切渡していない程、妻に

全面的な責任があり、相手の男性
 を会社側で首にすることで決着を
 見ましたが、今回も妻にかなりの
 責任があります。有責配偶者から
 の離婚請求はできないことを知っ
 て、家出をし音信がありません。

子供のいない夫婦の離婚、及び
 結婚して早い時期での離婚につい
 てもう少しとり上げてほしい。ま
 た、離婚したくない人についての
 助言も、広い意味で、離婚をとり
 まく状況として、もつととり上げ
 ていただけたいでしょうか。

新しい出発です

石川県

私が、離婚のふん切りがつかず、
 相手のハンが押してある用紙を持
 ったまま、回りの人の言葉にふり
 まわされたり——「子供の為、耐
 えて待つていれば帰ってくる」と
 か「まだ若いから早く別れてやり
 直しなさい」とか「とにかく離婚
 したらいいかん、父なし子にしたら
 ダメ」——もういろいろです。

私自身、迷いに迷って、結局こ
 の間役所へ提出しました。姓はや
 はり相手の姓を名のる様手続きし
 ました。あと子供の戸籍を自分の
 籍へ移す手続き(わかりにくい)
 児童扶養手当の手続きなどいろい
 ろあり、何度も足を運ばなくては
 ならないみたいですね。窓口の人
 の冷たい態度にまげず、がんばら
 なくてはいけません。

八六号の埼玉県の さんの「今
 は離婚は両方の責任でなるべくし
 てこうなつた」私の人間として成
 長する為の転機と考えたい」とい
 う言葉、賛成です。
 もつと積極的に生きていきたい
 と思います。

無神経な同性に失望

千葉県



去年十月にやっと就職が決まり
 給料その他条件の良い所だったの
 で、長く勤めようとはりきって通
 勤していましたが、春先に体調を
 くずしたのがキツカケで、退職に
 追いこまれてしまいました。

狭い事務所で、同年代の女性が
 四人、ということ、何かとおも

しろくない雰囲気ではあったので
 すが、結果として、最も弱い立場
 になってしまい、退職した次第で
 す。辞めるまでには本当にいろい
 ろあって、言葉では表せないほど
 イヤな思いをしました。

女つて、意地悪な人が多いです
 ね。私が離婚歴があり、現在、再
 婚していることが、普通の主婦達
 から見れば、そんなに興味とさげ
 すみの対象となるのでしょうか？

今回、私をイビりにイビつた女
 性も、再婚前の職場で同僚だった
 女性も、離婚した女や、母子家庭
 の女は、哀れにも肩身を狭くして
 生きていなければ納得しないよう
 なのです。彼女達のイメージに反
 して、メソメソもせず、やつれて
 もいず、肩身の狭い思いもしてい
 ない私に対して、いわれのない反
 感を抱き、それを面と向かって言
 うのには驚き、悲しくなりました。

誰しも、幸せな結婚生活を願
 っていることなら、離婚などしたく
 ないのです。今は幸せでも、それ
 が未来永劫に続く保証はありません。
 人の痛みを知らうともせず、
 自分には全く関係のないこととし
 て、無神経にふるまう同性には失
 望しました。

でも、会員の方の中には、もつと辛い目に会っている方も多いだろうと思ひ、私ももつと強くならねば、と自分に言い聞かせています。会報を読む度、本当に力づけられています。めげずに、就職活動を再開します。

離婚—私のとらえ方

東京都 Y・O

女がいると、夫をゆすつて(？) やつと家(マンション)を買わせることができました。放し飼いの熊よろしく、彼は外をうろつくばかりですが、給料は自動振込、私は気の合う子供だけとの生活をエンジョイしています。当事者が几帳面でなければ、こういうスタイルもなかなか良いと思つています。目の前をうろろろされなければ父親の悪口も聞かせず、夫婦ゲンカで深夜、目をさませせる心配もない訳です。

あと、妻の座が高く売れるなら乗つても良いかと、一家をマネージするつもりで、夫相手のビジネスとわりきっています。

反すうして、被害者意識をつのらせていた時より建設的で、夫に感謝の念さえわきます。

● 振込通信欄から ●

岡山県 K・A

☆編集スタッフの皆さん、体へ気をつけて頑張つて下さい。私は、やつとパートで勤め始めましたが、まだまだハンド・イン・ハンドから離れられそうにありませんのでよろしくお願いします。

神奈川県 K・K

☆気持が毎日毎日、ゆれ動いているのでしようか。二人の子供の生活を大事に、落ち着いた母親を見せて頑張つていますが、本心は秋風のごとく。しかし、まだ二、三年は今の生活を続ける事でありましょう。ハンド会報にて、頑張つて行けると思っています。

東京都 E・T

☆ハンド・イン・ハンド、つまり手と手をつなぐ会報というのに、受身ばかりで、自分の事のみ思い煩つて来たんではないかと恥ずかしく思います。円さんの本や会報によって、どんなにか力づけられ、自分を見つめ直す気持ちのゆとりも出て来たんではないかと思ひます。ありがとう、と皆さんに言いたいんです。これからは「ハダカ」になって、人と人の出会いを大切に生きて行こうと思ひます。

夏合宿の詳細決定

● 募集 大人二十名・子供十五名

● 日時 八月六〜八日

● 集合 六日(土) 午前九時五十分、東武東上線池袋駅急行ホーム。十一時半現地集合可。

● 会場 武蔵嵐山駅下車徒歩十五分の国立婦人教育会館。

● 参加費 大人と小学生以上の子供は一人五〇〇〇円。学齢前の子は三六〇〇円。(先生方へのお礼・教材費・宿泊費・菓子代が入ります。食費は各自)

● 研修日程

六日(土) 午後十二時四十五分ロビーで子供たちと先生ひきあわせ。

一時〜五時大人は研修室で。子供は研修室・体育館・戸外で活動。

八時〜大人、談話室にて歓談。

七日(日) 九時〜十一時、研修室と体育館。十一時〜川辺で昼食、づくり(大人も子供も)、一緒に昼食。水遊び。二時半〜五時研修室。(子供はお絵描き)

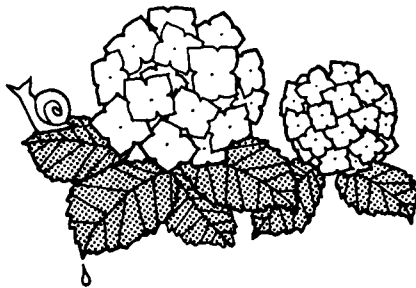
八日(月) 十二時解散。

● 予約は千円を同封して年齢・TELを明記して事務局へ。

● レポート「離婚と私」も同封して下さい。四百字で十枚前後。

事務局からのお知らせ

☆四月号に同封した面接交渉権のアンケート(会員番号の若い方は、ぜひお手数ですが書いて投函して下さい)が、まだお出しでない方、☆名簿がある方知つて不安になつた新会員からTELがありました。これは以前にアンケートをとり、載せていいと回答した人のみで載せた名簿で、載せている人のみに配布しています。名簿希望者は六〇円切手を貼つた宛名入りの封筒と六〇円切手五枚を同封して事務局まで。新会員で希望の方は、あとで追加の名簿に載せます。





第九八回ニコニコ離婚講座

七月三〇日(土) 一時半～五時

日本社会事業大学地下〇一教室
(JR原宿駅下車、徒歩五分)。円
より子の「離婚後の生活と子供」。
金住典子弁護士の「離婚に必要な
法律と知識」。参加費一五〇〇円。
参加希望者は電話で予約を。
☎〇三(四〇二)七三五四

八月の講座はお休みです。

代りに「私たちの親はなぜ離婚
したか」をテーマに思春期の子供
(中高大学生・社会人)たち対象の
シンポジウムを東京都社会福祉協
議会会議室(飯田橋下車、駅前
のセントラルプラザ5F)にて八
月十三日(土)午後一時半～四時
に開きます。別居中、家庭内離婚
のお子さんもぜひ。

☆アテンション・プリーズ
九月に合併号を出すため、八
月のハンドはお休みです。

会合のお知らせ

★東京の会合

七月七日(木) 六時半～八時半。
千駄ヶ谷社会教育館(JR千駄ヶ
谷下車徒歩五分) テーマ「男と女
のいい関係とは？」参加希望者は
前日までに四〇二一七三五四へ。
八月は合宿のためお休みです。

★大阪の会合

七月九日(土) 午前十時半～十二
時半。竹川法律事務所にて。
☎〇六(三六五)一六八〇 竹川
七月二三日(土)～二五日(月)。
国立淡路青年の家。参加費三千円
ほど(交通費は別)。子供と一緒に
海辺などで楽しむ予定です。全国
からの参加をお待ちしています。
(東京からも参加)。希望者は予約
金千円を同封の上、氏名・住所・
TEL、同伴の子供の年齢を明記
して、

さい。 まで申しこんで下

★大宮の会合

■今月のおすすめ

「仕事を語る女たち」(かのう書
房・上下各一七〇〇円) 仕事を、
人生を切り拓く勇氣と元氣の出る
本。円より子は下巻に出ています

「円より子の離婚時代」(山海堂・

九五〇円) 初めての漫画と解説に
よる離婚読本です。「離婚を考えた
ら読む本」(日本実業出版・六八〇
円)と共に読み、しっかり悔いの
ない準備をして下さい。

☆離婚一〇番

〇三二四〇二一七三五四
〇三一四〇二一四三八五
電話相談は第一、第三土曜日が
午後一時～四時。第二、第四、
第五土曜が午後七時～十時。
七月二日はお休みです。

購読料について

現在つぎの三通りの方法をとら
せていただいています。

- ① 一年間三〇〇〇円(送料共)
- ② 二年間まとめて前払いして
くださる方には、二年分、
六〇〇〇円のところを五〇
〇〇円に。
- ③ 出世払いもしくは免除
どうしても苦しい方は、いつで
も遠慮なく申し出てください。
それぞれ出費が多く大変でしょ
うが、期限切れの通知の入った
方、またはこの折にという方、
いずれもご都合のよい方法でど
うぞ。

(振込先) 各地の郵便局にて
振込用紙は無料でもらえます。
東京一四二〇五四二
ハンド・イン・ハンドの会